

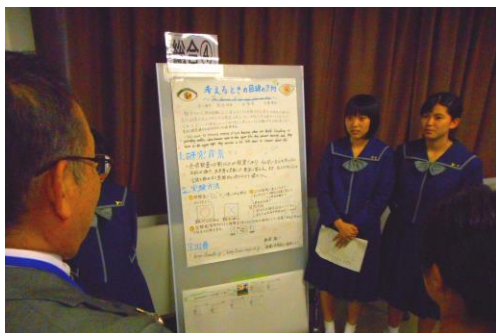


第1回SSH交流フェスタ(2年)

鹿児島県内には、いくつかのSSH指定校があるか知っていますか？答えは、錦江湾高校、国分高校、池田高校、鹿児島中央高校の4校です。11月8日、この4校による合同研究発表会「SSH交流フェスタ」が初めて開催されました。



ステージ部門の発表の様子です。宝山ホールを貸し切り、およそ1,000人の観客の前で発表を行いました。本校からは1つの研究班が、2学年代表として発表しました。緊張感が伝わってきますね。



ポスター部門の発表の様子です。「物理・数学・情報」、「化学」、「生物」、「地学」、「総合」の5つの部門に分かれて発表が行われました。本校からは10の研究班が、2学年代表として発表しました。初めて他校の生徒や一般の観覧者の前で発表した生徒も多かったのですが、自分の研究について一生懸命説明を行っていました。



審査の結果、本校からステージ部門で参加した「お茶の成分とその効果、及び鹿児島茶の知名度を海外で上げるには」が優秀賞を受賞しました。おめでとうございます！

本校の課題研究は今年度始まったばかりでしたので、他校の生徒の発表はとても参考になったのではないかと思います。この経験を活かして、今後の研究を進めていきましょう。来年度の「SSH交流フェスタ」は霧島市で開催される予定です。

SSH先端研究機関研修(1年)

11月14・15日、校内の発表会で優秀な成績を残した班と公募で選ばれた生徒、合計20名が「SSH先端研究機関研修」に参加しました。



埼玉県和光市の理化学研究所を訪問しました。SSH科学講演会でお世話になった戎崎俊一先生の研究室を見学させていただきました。



また、東京大学の理学部を訪問し、研究室を見学させていただきました。その際、丹羽淑博先生に大変お世話になりました。

SSH先端研究機関研修を通して、普段の生活では経験できない事を数多く体験できました。